

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
生活環境部	夏秋 佳生	63-7492 (環境対策室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	1	良好な地域環境づくり
	施策	1	環境保全

1. 施策の基本方針

Plan

- ・市民の環境保全意識の醸成と市民・事業者・行政が協働し、環境保全に取り組みます。
- ・豊かな自然と共生する持続可能なまちづくりを進めます。
- ・ごみのポイ捨て防止などマナーやモラルの向上、不法投棄防止対策に取り組み、清潔で美しいまちづくりを進めます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・環境保全活動へ参加する市民の割合が平成24年度の目標数値に達成に向けて取り組みます。
- ・市民、事業所、行政全体でCO2の削減や省エネルギーに取り組みます。
- ・名張市環境EMSの推進をします。

目標達成に向けた課題

Plan

- ・環境保全活動への参加者が平成20年度に比べて、減少傾向にあることから、環境に対する意識、ボランティア活動に対する関心への低下が懸念されることから効果的、継続的な取組が必要です。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
環境保全活動に参加したことがある市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	74.0	77.0	
	成果	70.5	64.7	65.7	64.0			0%
エコポイント事業に取り組む店舗・事業所の登録数 (店)	目標	-	-	-	-	60	65	
	成果	58	58	58	58			0%
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/l)	目標	-	-	-	-	2.7	2.5	
	成果	3.0	2.3	1.9	1.9			100%
地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働で行う美化活動の参加者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	-	18,340	29,880	
	成果	3,600	6,900	10,200	14,200			40%

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- ・名張クリーン大作戦、ごみゼロ(5月30日)の日等の市民、事業者、行政が協働した美化活動が定着し、各地域においても独自に環境美化活動が行われ、清潔で美しいまちづくりが進められています。また、市民が行う環境美化活動に対し、物品の提供をするなどの支援を行い美化活動の広がりを促進することで、市民の環境への意識を高める取組を行いました。
- ・水質、大気、土壌等の監視・調査活動を継続しました。

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・今後、名張クリーン大作戦等の協働の環境美化活動の取組の輪を広げるとともに、各地域の自主的な環境美化活動を推進しました。また、各地域や住民が、不法投棄の監視、空き家等の適正管理のパトロール役となって、良好な地域環境づくりを行政と連携して進めました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 2 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
			2010 (H22)	2011 (H23)			
1083	環境衛生費	環境対策室	4,155	3,870	継続(事務改善)	B	A
1084	環境対策一般経費	環境対策室	2,279	1,222	継続(事務改善)	A	A
合計(単位：千円)			6,434	5,092			
小計(うち、一般会計分)			6,434	5,092			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0			

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働で行う美化活動の参加者の延べ人数は順調に増えていますが、環境保全活動に参加したことのある市民の割合は平成20年度より低下しており、市民の環境への意識は広がりをみせず、美化行動等は一部の人の取組に留まっている状況にあります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会方式で名張クリーン大作戦等に取り組んでいるところではありますが、地域づくり組織や各種団体等の協力を得ながら、多くの市民が参加しやすい環境美化活動となるよう検討を加えるとともに、良好な環境づくりに向けた意識啓発に取り組めます。 ・環境学習や啓発の強化充実に取り組むとともに、空き地・空き家の適正管理についても取組を強化し、良好な環境づくりに取り組めます。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)